

学校だより

こくぶん

令和7年度 第2号

令和7年 5月14日

市川市立国分小学校

学校教育目標 未来を切り拓く国分っ子の育成

校長 江澤 博行

～ワクワク学び、ニコニコ生活、イキイキ育つ子～

～ 風薫る5月 ワクワク活動スタート ～

国分小学校の特色の一つでもある、たてわりグループでの活動「ワクワク活動」がスタートしました。ちょっぴり緊張の面持ちで迎えた顔合わせの会。6年生を中心に、手作りの名札の交換や歩き遠足に向けての話し合いをしました。里見公園への全校歩き遠足では、ワクワクグループで仲良く遊び、おいしくお弁当を食べました。上級生が下級生を気遣い、声をかけながら歩く姿。リーダーの5・6年生の言うことを聞き、ルールを守って活動する姿。これから1年間の充実した活動を期待させる子供たちの姿が、たくさん見られたようです。子供たちは、かわわりを通して学び、成長していきます。時には、うまくいかない時もあるかもしれませんが。そんな時こそ「成長のチャンス」と捉え、どうしたらうまくいくかを共に考え、実践していけるとよいです。歩き遠足の行き・帰りの危険箇所には、保護者の皆さんが横断旗を持って立ってください、子供たちの安全を見守ってくださいました。心より感謝申し上げます。

5月は、運動会があります。学校・保護者・地域で手を取り合い、子供たちのイキイキとした活動を支えていければと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

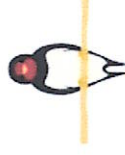


ゴールデンウィークには市川三大祭りの一つである「鯉のぼりフェスティバル」がありました。国分小の子供たちや卒業生が声をかけてくれました。各スポーツ団体等のたくさんの方々がアクティビティや屋台が出演し、活気あふれる一日でした。地域に残された、大切に受け継がれてきている行事が、国分地区にはたくさんありますね。

今年も国分小学校の校舎にツバメが巣作りをしています。

遠い南の国から、海を越えて国分小学校を目指して来るツバメたち、「おかえりなさい。」

「ありがとう。」と声をかけてあげたいですね。



多くの目で子供たちを見守り、支援します。

今年度も千葉県の小学校には、スクールカウンセラーが配置されています。勤務は、月に2回程度となります。本校の担当は、加瀬みずきさんです。スクールカウンセラーに相談を希望される場合には、勤務日での面談時間を調整しますので、事前にご連絡ください。窓口は、教頭となります。